

キャラクター名
ルミ

プレイヤー名

種族	ルーンフォーク	種族特徴	暗視、任務遂行の意志(戦闘種)		
生まれ	密偵	性別	女	年齢	5
冒険者Lv	9	経歴	近所に芸術家が住んでいる(いた)		
経験点	500		特定の異種族を好んでいる(いた) 大きな挫折をしたことがある		

	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	12	器用度	9	9	30	5
		敏捷度	6	2	-6	14
体	6	筋力	8	1	15	2
		生命力	6	13	25 + 2	4
心	8	知力	3	12	23 + 4	4
		精神力	5	3	16	2

技能	Lv.	技能	Lv.
シューター	9		
マジテック	9		
スカウト	9		
レンジャー	5		
セージ	7		
エンハンサー	1		

戦闘特技			
トレジャーハント	2120p		p
ファストアクション	2123p		p
影走り	2120p		p
治癒適性	2122p		p
鋭い目	2120p		p
弱点看破	2121p		p
両手利き	1-283p		p
武器習熟A/ガン	1-281p		p
二刀流	1-281p		p
射手の体術	2-227p		p
足さばき	2-227p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
神紀文明語		○
魔動機文明語	○	○
魔法文明語	○	○
リカント語	○	○
ドーデン語	○	○

技能	基本レベル	基本命中力	基本回避力	基本ダメージ
ファイター	0			
グラブラー	0			
フェンサー	0			
シューター	9	14	11	11

鎧と盾		必要ランク		
筋力	回避力	防壁	防弾	防弾点
防弾加工のスプリントアーマー+1	15			6
盾				
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
回避技能	シューター			合計値
				11 8

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
妖精のデリンジャー+1 <small>射撃10m 装填数2 妖精の武器(土・炎・水・氷・風)アビス強化追加+1.C値-1.定まらない乗り物酔いの</small>	1H	1	2	2d+	16	9	16										
妖精のデリンジャー+1 <small>射撃10m 装填数2 妖精の武器(土・炎・水・氷・風)アビス強化追加+1.C値-1.定まらない乗り物酔いの</small>	1H	1	2	2d+	16	9	16										
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
10 m	16 m	48 m	2d+	11	8

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+	11	2d+	11	45

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
魔動機術	9	13			

装備品	説明
頭 スマルティエのヘッドバンド	HP回復を受けた時MP1点回復 1日9点まで
耳 石人の耳飾り	防護点+1、敏捷度-6
顔 スマルティエのアイガード	純エネルギー属性の魔法ダメージ-4
首 水晶の首飾り	毒、病気に対する生命・精神抵抗力+1
背中 野伏のサーマルマント	炎、水・氷属性のダメージ-1 背中装備枠追加
右手 スマルティエの歡習の腕輪	知力+2 破壊不可能
腰 多機能ブラックベルト	防護点+1 腰の装備枠追加
足 パレットスリンガー	弾丸を12発まで収納
その他マジスフィア(大)	魔動機術の行使に使用

装備品	説明
スマルティエの風切り布	1Rの間命中力、回避力+2 3Rに1回発動可
左手 叡智の腕輪	知力+2 壊すと知力+14
ブレードスカート	達成値を4以上上回って回避した時、相手に反撃
スマルティエ反映	

練技/呪歌/騎芸/賦術			
キャッツアイ			

その他メモ	自動失敗チェック
冒険に出た理由:家族をすべて失ったので	
[基本情報]	
オルフィード湖国の出身で、生まれてすぐに人間の画家に引き取られた。奉仕精神が非常に強く、画家のことを「ご主人様」と呼んで世話をしていた。生来のセンスと本人の努力によりメイドとして申し分のないスキルを身に付けたルミだが、「ご主人様」はルミのことを決して従者扱いしなかった。むしろ娘のように接し、誕生日にはプレゼント(大半が画材や自身の作品である)を贈り、暇があれば絵を教えてくれた。ルミの5歳の誕生日が近づいた頃、「ご主人様」が急に遠出をすと言いだした。ルミは同行すると行って引かなかったが、「ご主人様」はルミが寝ている間に家を出てしまう。ルミに残されたのは少しのガメルと画材、それから「サンダーバード号」への紹介状だった。	□□□□⑤
	□□□□⑩
	□□□□⑮
	□□□□㉒
	□□□□㉖
今は「サンダーバード号」で乗務員として働きながら「ご主人様」の足がかりを追っている。二人称は基本的に「様」。人に尽くすのが生きがいで、よく「休んでいるところを見たことがない」と言われている。艦長に休暇を(半ば強制的に)貰うこともあり、そんな時には車窓からの景色を描いて過ごしている。	□□□□㊲
	□□□□㊶

